

—産業や地域が輝く活力に満ちあふれた長崎県の実現—

西彼杵道路(時津町)説明会

平成24年8月30日 午後7時30分～

—次第一—

1. 事業者側挨拶

| | | |
|-------|---------|-------|
| 時津町 | 町長 | 吉田 義徳 |
| 長崎振興局 | 次長兼建設部長 | 西村 博史 |

2. 事業概要及び今後のスケジュールについて

| | | |
|-------|-------|---------|
| 長崎振興局 | 建設部 | 道路建設課 |
| | 改良第二班 | 係長 大浦 勇 |

3. 質疑応答

最初に

長崎県の
規格の高い道路
の整備状況

県内の「規格の
高い道路」の整
備状況等につ
いてご説明いた
します。

次に

西彼杵
道路の概要と
次期整備区
間(時津町区
間)

西彼杵道路の
概要及び次期
整備区間(時
津町区間)につ
いてご説明し
ます。

次に

次期整備区
間(時津町区
間)の
課題及び
整備効果

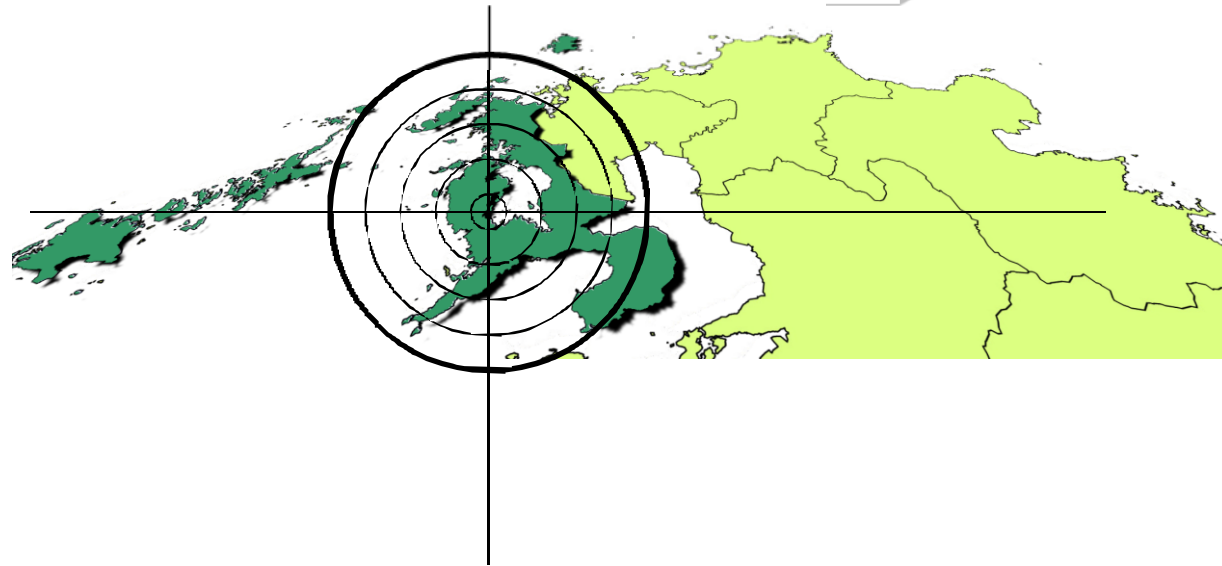
時津町区間で
の整備が地域
にどう役立つ
のかについて
ご説明します。

最後に

今後の予定

事業化に向けた
今後の概略スケ
ジュールにつ
いてご説明し
ます。

長崎県の 規格の高い道路の 整備状況



「規格の高い道路」とは

○規格の高い道路とは、一般道路と比較して、**高速性**、**安全性**、**定時性**が高い「高速ネットワークを形成する道路」を意味し、主に**高規格幹線道路**と**地域高規格道路**を指します。

●高規格幹線道路

全国的な自動車高速交通網を形成する自動車専用道路のこと。高速自動車国道、本州四国連絡道路、一般国道の自動車専用道路などからなる。

■ 高規格幹線道路 80～100km/h



■ 地域高規格道路 概ね60km/h以上



■ 一般国道 30～40km/h



●地域高規格道路

高規格幹線道路と一体となって自動車高速交通網を形成する自動車専用道路、もしくは同様の規格を有する道路のこと。

長崎県では、出島バイパス、女神大橋、新西海橋などがある。

図 道路のサービス速度(実際の走行速度)

●その他の自動車専用道路

長崎県では、長崎バイパス、川平有料道路がある。

長崎県における規格の高い道路の整備状況

- 高規格幹線道路は、西九州自動車道の供用率が未だ約57%の状況です。
- 地域高規格道路は、長崎南環状線以外の3路線は供用率が低い状況であり、特に、西彼杵道路や島原道路は低い状況です。

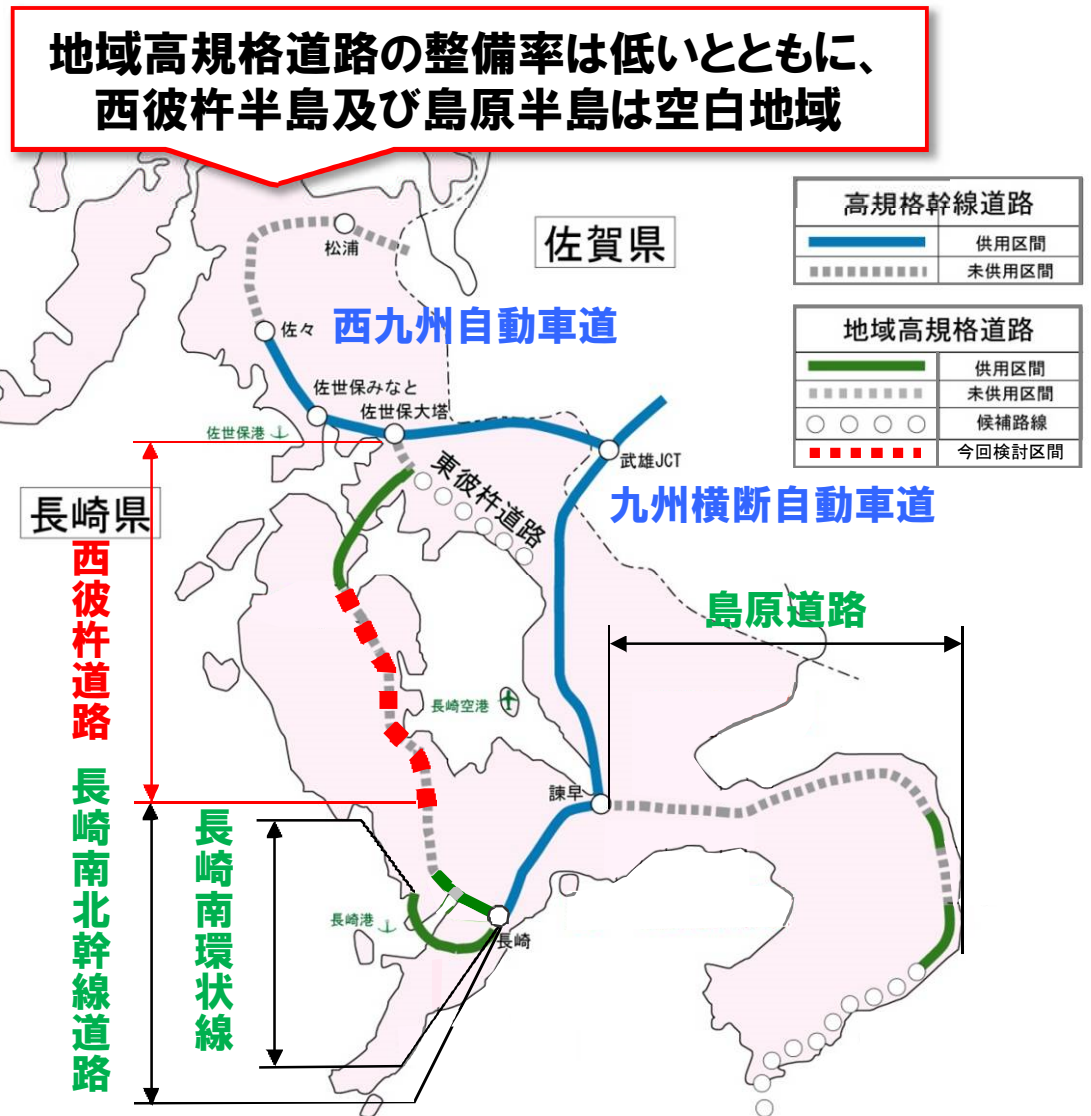
●高規格幹線道路の供用状況(H23年度末)

| | 計画延長 (km) | 供用延長 (km) | 供用率 (%) |
|----------|-----------|-----------|---------|
| 長崎県合計 | 104 | 76 | 73% |
| 九州横断自動車道 | 46 | 46 | 100% |
| 西九州自動車道 | 60 | 34 | 57% |

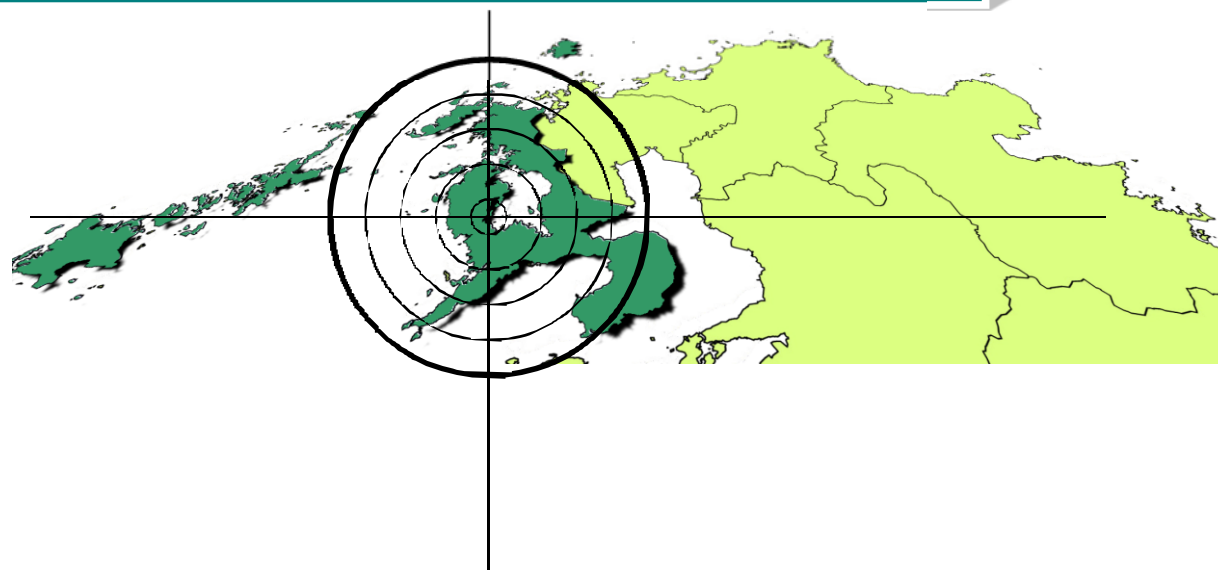
●地域高規格道路の供用状況(H23年度末)

| | 計画延長 (km) | 供用延長 (km) | 供用率 (%) |
|----------|-----------|-----------|---------|
| 長崎県合計 | 128 | 30 | 23% |
| 長崎南環状線 | 8 | 8 | 100% |
| 長崎南北幹線道路 | 20 | 7 | 36% |
| 西彼杵道路 | 50 | 8 | 16% |
| 島原道路 | 50 | 7 | 14% |

●高規格幹線道路、地域高規格道路の供用状況(H23年度末)

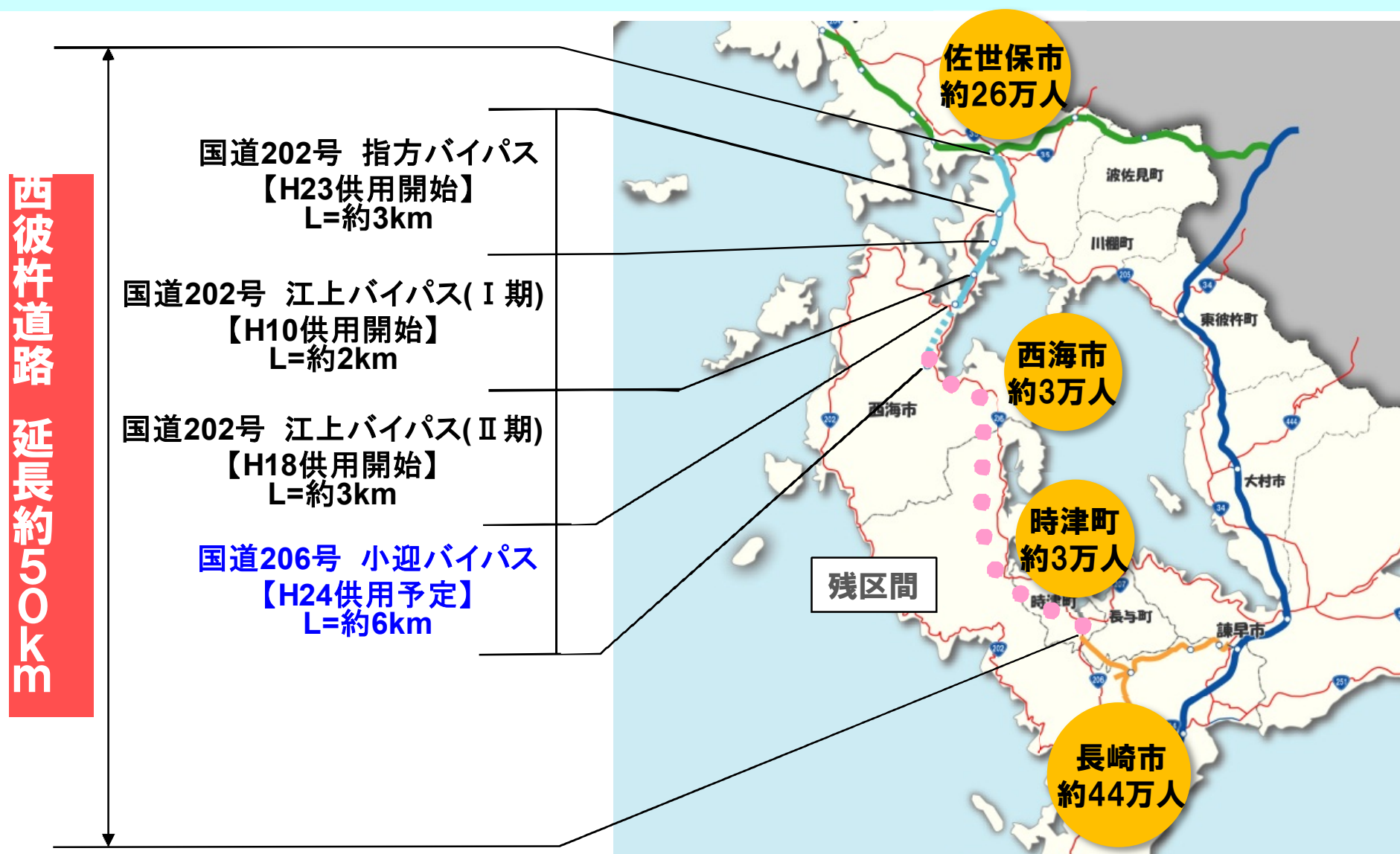


西彼杵道路の概要と 次期整備区間 (時津町区間)



西彼杵道路の整備状況

- 西彼杵道路は、**西彼杵半島地域の活性化**に向けて**長崎市と佐世保市間を約1時間で結ぶことを目標**に計画された延長約50kmの地域高規格道路です。
- 指方バイパスが平成23年6月に供用開始し、現在は、平成24年度中の供用開始を目指して小迎バイパスを整備中です。



西彼杵道路の整備による効果

○西彼杵道路を整備することで、西彼杵半島地域の『経済』や『暮らし』などに多様な効果をもたらすことが期待されます。

西彼杵道路の整備により期待される効果

【経済：地域産業の活性化】

工場や商業施設などの立地により地域産業が活性化し、雇用が創出されます。



【暮らし：安全性・快適性の向上】

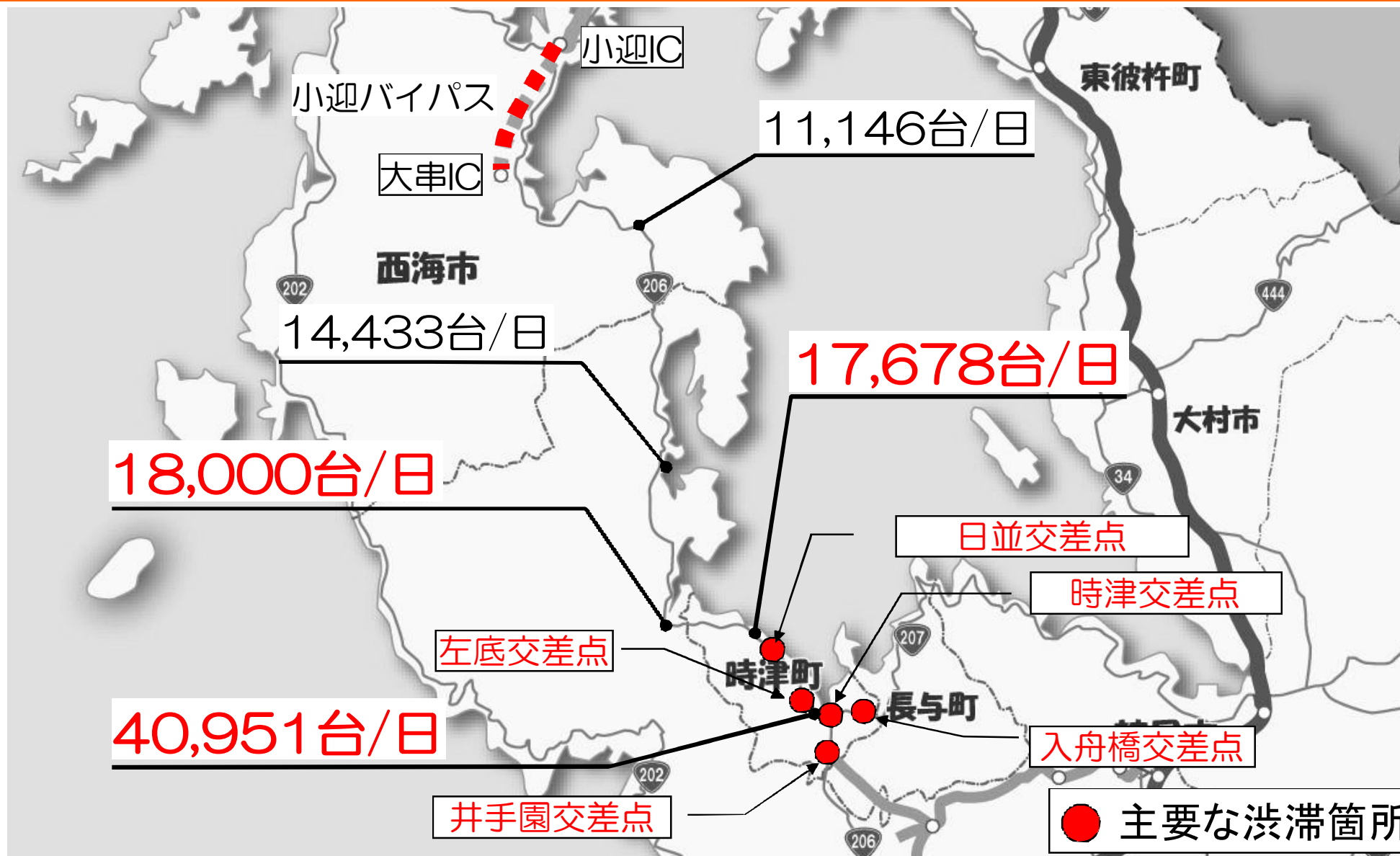
渋滞の緩和や事故が抑制されるなど、暮らしが改善されます。



西彼杵道路の次期整備区間

○残区間の並行現道（国道206号）における交通量は、時津町内が突出して多くなっています。これに伴い、渋滞箇所も多く見られます。

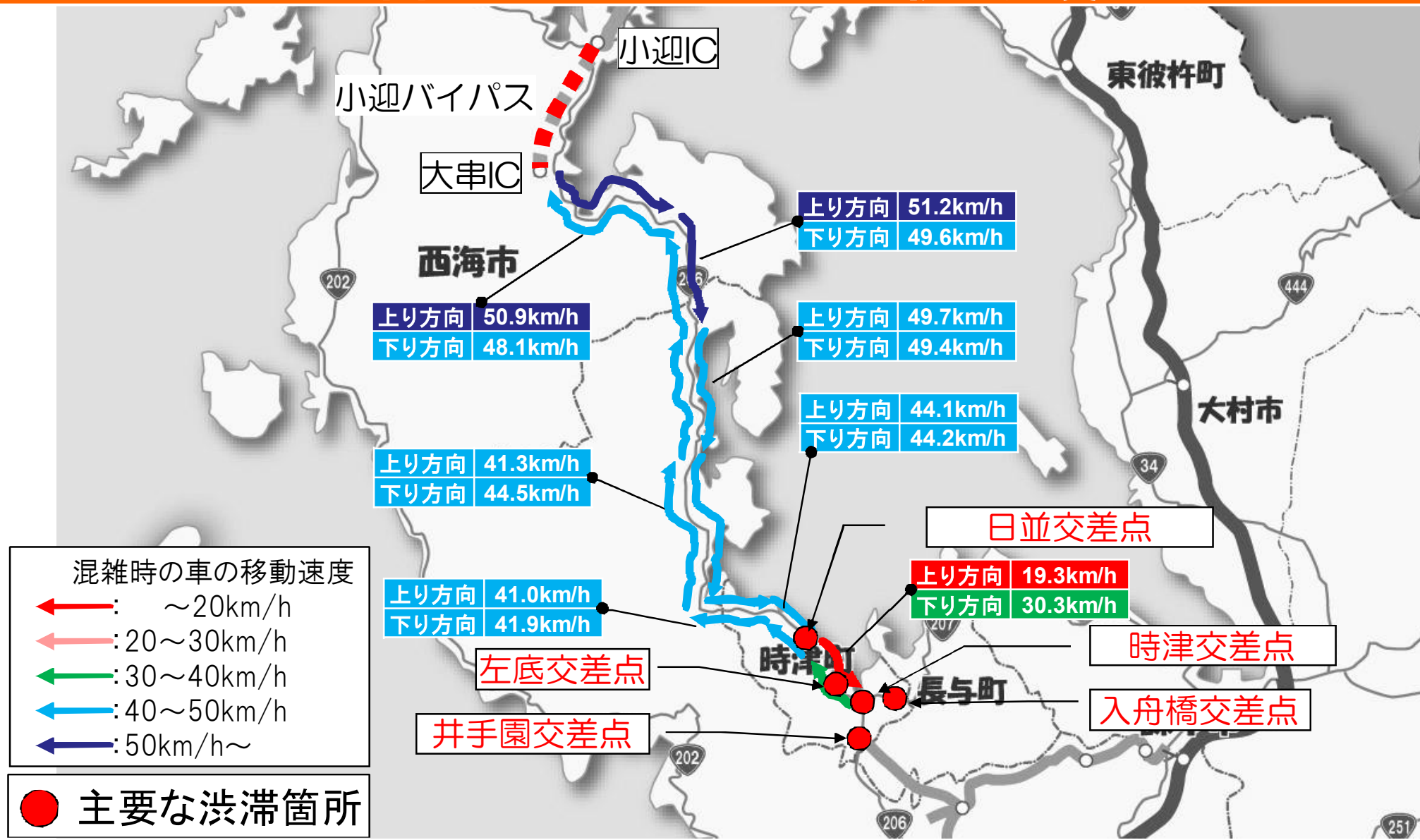
国道206号の交通量



西彼杵道路の次期整備区間

○残区間の並行現道（国道206号）における旅行速度は、**時津町内で突出して遅くなっています。**

国道206号における車の移動速度



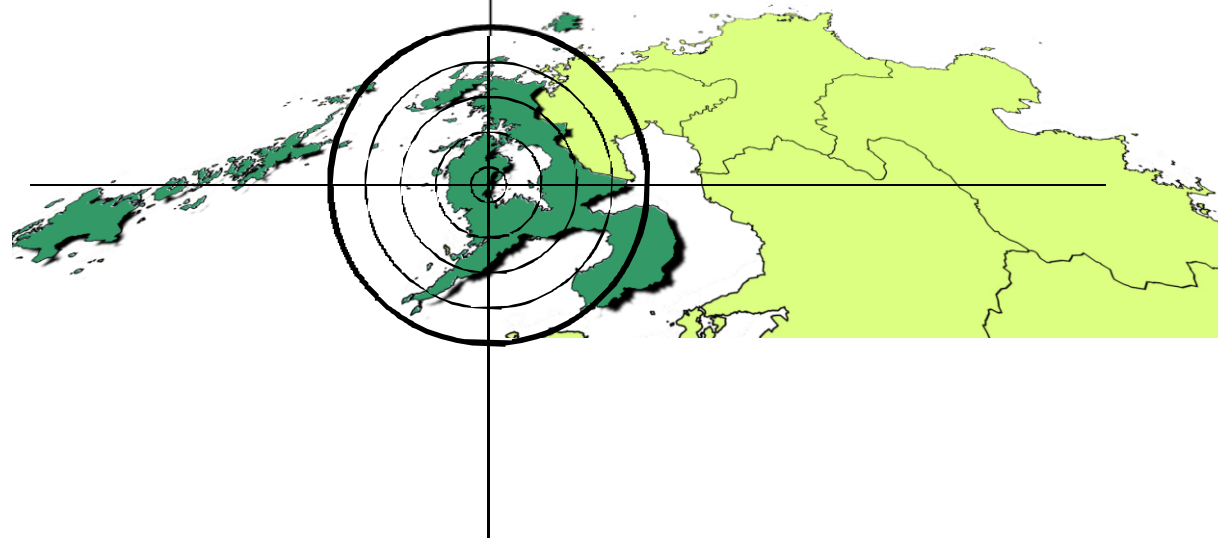
西彼杵道路の次期整備区間

○今後の西彼杵道路の整備は、**交通渋滞及び事故の発生状況**、さらには、**救急医療体制の強化への寄与**などを総合的に判断し、**時津町側を優先的に実施**します。

西彼杵道路
未整備区間

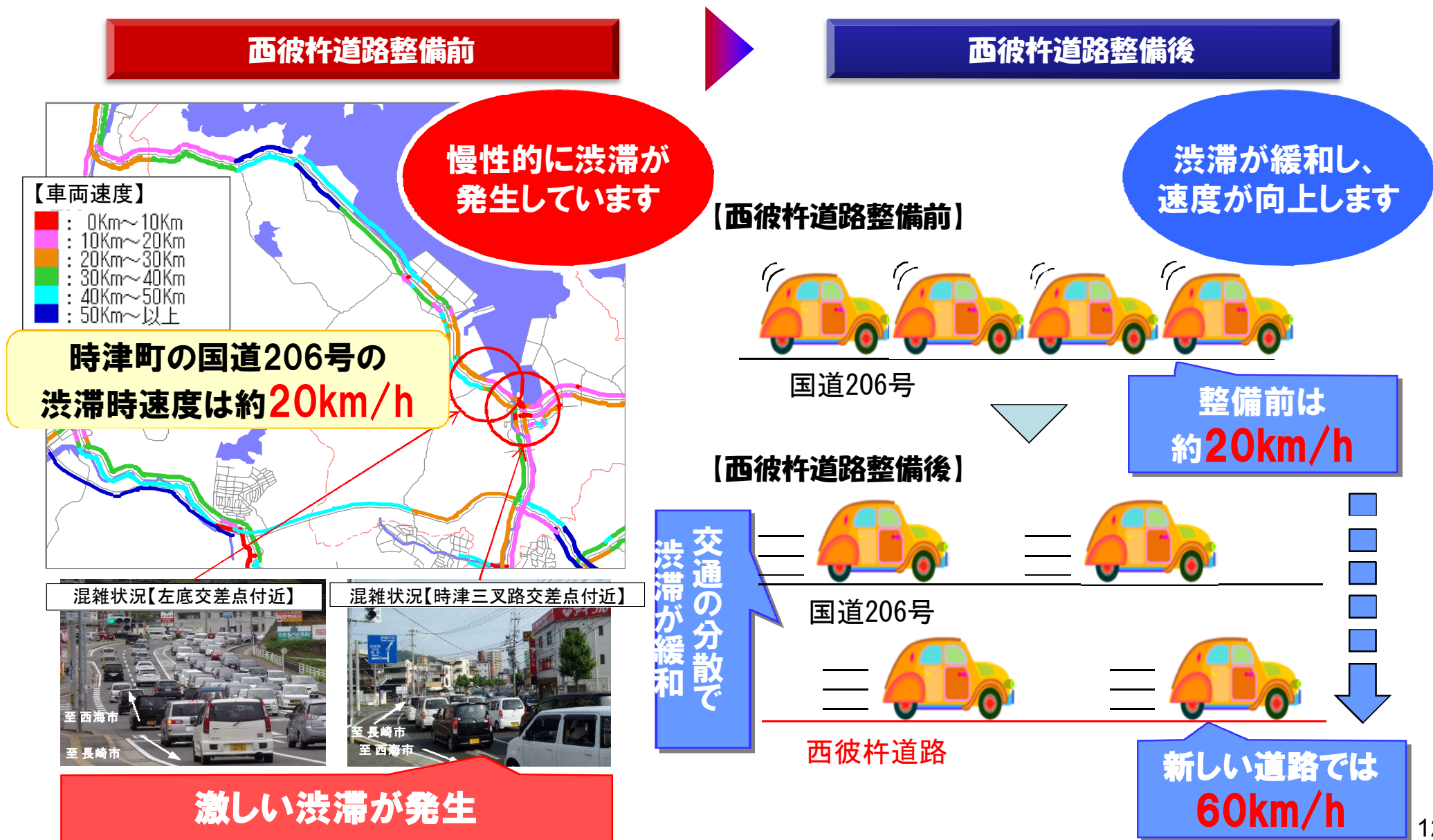


次期整備区間 (時津町区間)の 課題及び整備効果



地域が抱える課題と期待される効果(交通渋滞)

- 時津中心部の国道206号は、沿道に大型商業施設や工場、事業所等が多く立地しているため、交通が集中し慢性的に渋滞しています。
- 西彼杵道路を整備することで**渋滞の緩和**が期待されます。



地域が抱える課題と期待される効果(交通事故)

- 時津中心部の国道206号は、交通の集中に伴い、事故が多発しています。
- 西彼杵道路を整備することで交通の集中が緩和され、**交通事故の危険性が軽減**することが期待されます。

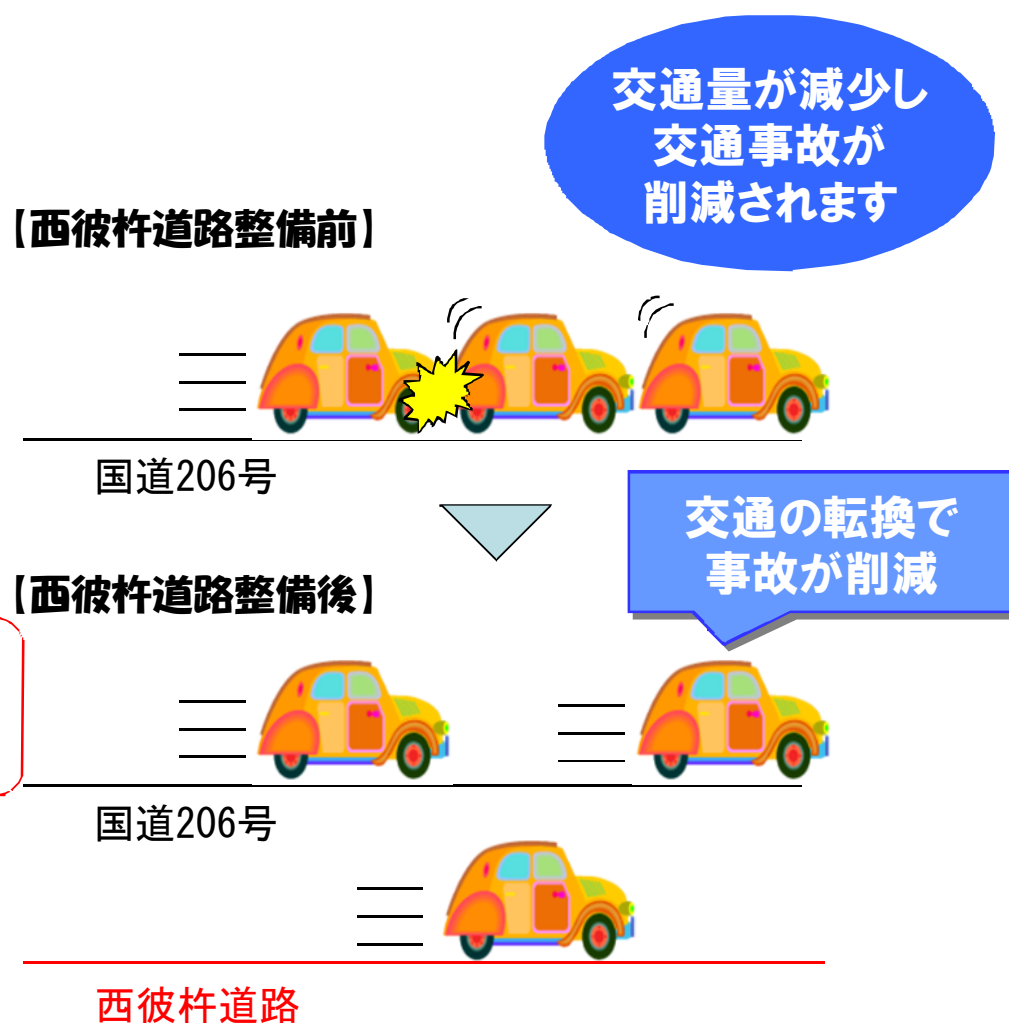
西彼杵道路整備前



▲ 平成23年度交通事故発生状況

: 交通事故の多い交差点

西彼杵道路整備後



地域が抱える課題と期待される効果(救急医療)

- 時津町や長崎市琴海町から長崎大学病院までの搬送において、現状では渋滞箇所が多く、**脳卒中や心筋梗塞などの緊急患者の搬送を阻害**しています。
- 西彼杵道路を整備することで迅速な救急搬送を支援します。

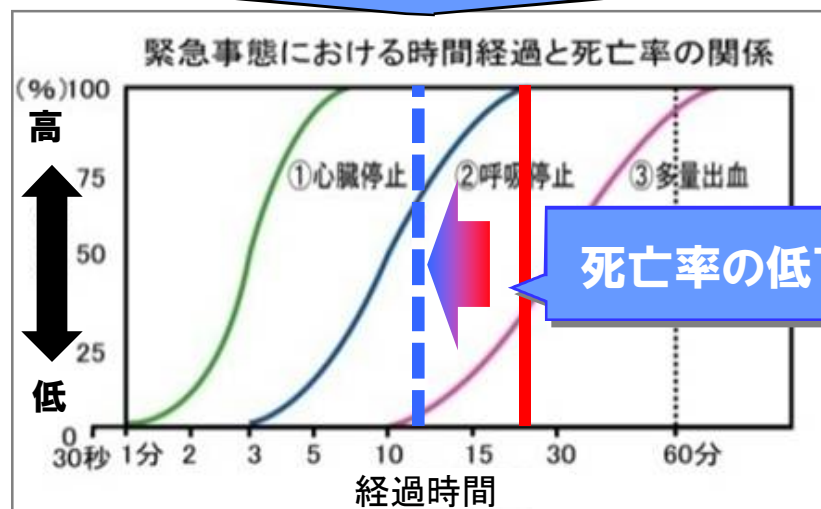
西彼杵道路整備前



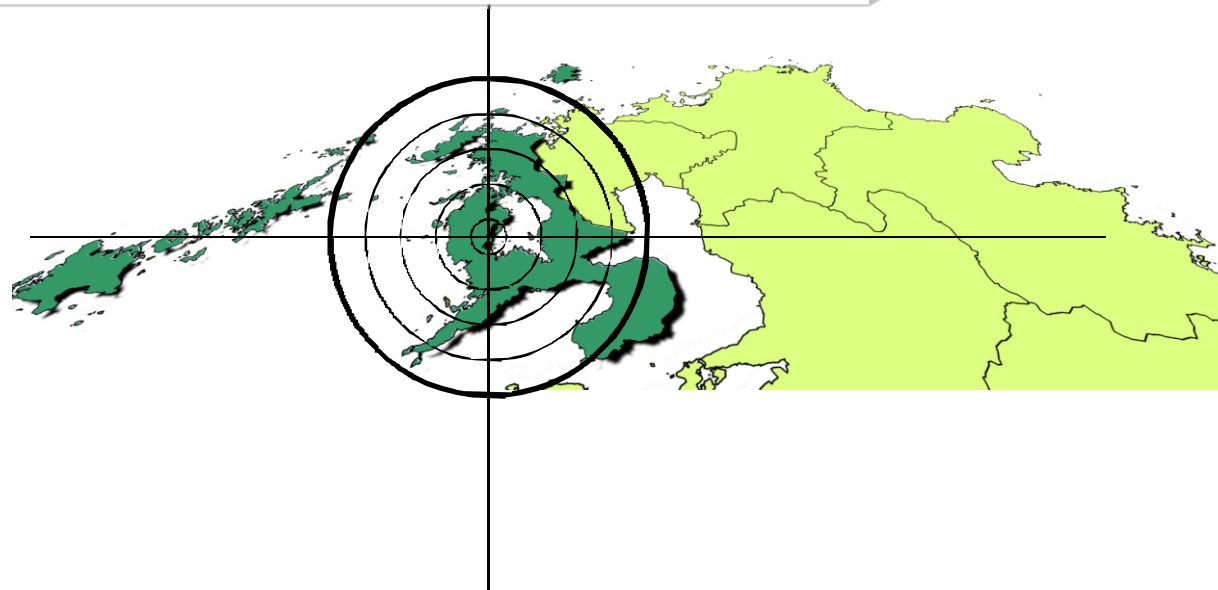
西彼杵道路整備後



例えば、時津町境から長崎大学病院までの約15kmを救急車が40km/hで搬送すると約23分必要。
西彼杵道路を整備すれば、より早く搬送でき…



今後の予定



今後の予定

○秋頃 : ルート帯に関する説明会



○冬頃 : 都市計画決定に関する説明会等

都市計画案の作成

時津町への意見聴取

案の公告・縦覧(意見書の提出)

県都市計画審議会への付議

○平成25年 : 都市計画決定予定



早期に事業化！！

※都市計画決定とは・・・

時津町のような都市部においては、都市施設の整備及び市街地開発事業に関する計画を総合的・一体的に定めるもので、地元自治体の意見や、有識者の方々の意見をいただき、公平な計画を立てるもので、道路においては総合的な都市計画の一環として他の都市計画と一体となって都市活動が円滑に営まれるよう計画するものです。今後の予定の赤字の部分が都市計画決定にかかわるものです。

西彼杵道路の早期完成に向けて

皆様のご理解とご協力をお願いいたします。



本日は説明会へのご参加、誠にありがとうございました